



石川 董 さん(81)
陽 子 さん(81)

＝江刺区愛宕字西下川原＝

雨の日も晴れの日も

●どんなときも一緒に素敵な夫婦を紹介

「生涯青春の心意気で、力いっぱい競技することを誓います」。9月19日から23日まで北上陸上競技場で行われた第35回全日本マスターズ陸上競技選手権大会で、選手宣誓の大役を果たした石川夫妻。40年以上、夫婦で陸上に打ち込んできました。二人は29歳の時に結婚。幼いころから肺結核などいくつかの大病を患い、病弱だったという董さんは「妻の健康美

人なところに惹かれた」と、照れ隠しをするように笑顔で教えてくれました。二人が陸上を始めたのは39歳の時。病弱な体質をジョギングで克服した人の新聞記事を読み、家族で自宅近くの堤防を走るようになったことがきっかけでした。だんだん体力に自信が付き、マスターズ陸上への挑戦を決意。支え合いながらトレーニングを重ね、日本でもトップを争うアスリートに上り詰めました。二人は今大会で、夫婦そろっての全日本マスターズ27年連続出場を数え、日本最多記録を更新しました。これまで獲得したメダルの数は合わせて60個。この栄光にも、陽子さんは「メダルの数より、二人一緒に連続出場できたことの方がずっと価値があると思う」と穏やかに笑いました。「30回を目指して一緒にスタートラインに立ちたい」。二人の挑戦はまだ続きます。

※第18回アジアマスターズ陸上競技選手権大会兼

夢トク

49

将来の夢は「いい家庭を築き、幸せに暮らすこと」



菊池 渡和 くん
(前沢区・前沢小学校6年)

Interview

—学校での役割は？
放送委員会に所属しています。毎日の放送や、運動会などの行事で生徒にインタビューするなどの活動をしています。
—統合した前沢小学校はどう？
旧前沢小の時から、児童数は倍になりました。初めは慣れなかったけれど、友達とは1カ月くらいで仲良くなれました。
—好きなスポーツは？
バドミントンです。去年からスポ少に入って、週4回の練習をがんばっています。大会ではあと一歩で県ベスト4というこ

ころで負けてしまったので、県3位以内に入ることが目標です。
—小学校の思い出は？
5年生の時の「商人体験」。売り方の難しさを学びました。最後は完売できてうれしかった！
—将来の夢を教えてください。
家族が仲良くて楽しい、いい家庭を築くことです。僕の家族はとても仲がいいので、僕も将来はそんな家庭を築いて幸せに暮らしたいです。
—お嫁さんはどんな人がいい？
優しく料理上手な人がいいな。

青春讃歌

13

東水沢中学校 男子バスケットボール部

- ◎部員数 16人
- ◎顧問 高橋 規真 先生
藤原 里絵 先生
- ◎主将 狩野 晩翠 君(2年)
- ◎部長 及川 大希 君(2年)



弱点を見つめ直し県優勝を誓う

9月20日、21日の両日に開催された胆江地区中学校新人体育大会で、準優勝を果たした東水沢中学校男子バスケットボール部。県大会進出はならず涙をのみましたが、主将の狩野君は「この負けで自分たちの弱点を見付けられた。今後の練習で克服したい」と、その目はすでに先を見据えていました。



新人戦後、ディフェンスの強化に力を入れている

とを意識して、実戦的な練習を重ねています。また、ディフェンスの基礎を見直し、部員たちが「1番きつい」と漏らす練習メニューをこなしながら守りの強化を図ります。

毎日2時間程度の放課後練習に加え、朝7時半頃には全員が登校し、自主的に朝練習をしているという同部。顧問の高橋先生は「みんな努力家で、課題や弱点を自分たちで克服しようとする姿勢がある」と部員たちを見つめ「だからこそ勝たせてやりたい」と指導にも熱が入ります。

次の挑戦は11月の選抜大会胆江地区予選。部長の及川君は「県優勝を目指します」と力を込めました。大会までの残り約1カ月、新人戦の課題をどこまで克服できるかが勝利の鍵になりそうです。



絶好の行楽日和が続いていますが、皆さんいかがお過ごしですか。

先月、地域6次産業化ビジョン策定チームから、約1年かけて協議したビジョン「食の黄金文化・奥州」と公募で決まったロゴマークを報告いただきました。ビジョンは「田園食堂」の開店や全国の食を集める「食の甲子園」の開催など、民間の視点を生かしたユニークな施策が盛りだくさんです。年内中にビジョンをまとめ、本市の素晴らしい食文化を日本全国、そして世界に発信してまいります。ロゴマークはイベントののぼりや地元産食材を使う店への認定証に使用します。国際リニアコライダー（ILC）に関連した国際会議「ILDミーティング2014」が先月6日から4日間、市内

で開催されました。ILDは、ILDでの素粒子物理学実験に使われる大型測定器の名称です。会議では各国の素粒子物理学者ら約80人が参加し、ILDの完成に向けた設計の検討が進められたほか、国立天文台水沢VLBI観測所やJR水沢江刺駅周辺などを見学しました。研究者からは、ILD建設後に暮らすための居住環境や教育環境、仕事、交通機関などの充実を求める声が多くありました。これら貴重なご意見を受け、研究者やご家族を温かく迎え入れ、安心して生活できるように準備を進めてまいります。

先月、盛岡で開催された県民長寿体育祭いきいきシニアスポーツ大会で奥州地区チームが8年ぶりに優勝を飾り、その報告を受けました。6連覇中だった北上チームと一進一退の攻防を繰り広げ、最終種目の玉入れで見事逆転勝利したそうで、喜びもひとしおだったと思います。今後もスポーツに親しみ、明るく生き生きと過ごされることを願っています。

奥州市長 小沢昌記